

# Weekly Bulletin 2016-2017



RI会長  
ジョンF.ジャーム



人類に  
奉仕する  
ロータリー

## 静岡東ロータリークラブ

会長/大村幸代 幹事/細川俊彦

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザマビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長  
大村幸代

## 第 2800 回例会

平成 29 年 3 月 2 日 天候 雨

- 《司 会》 細川 俊彦 君
- 《合 唱》 「君が代」 「奉仕の理想」
- 《BGM》 シューベルト ピアノ三重奏曲第一番 D. 898  
アヴェ・マリア 変奏曲 D. 897
- 《ゲスト》 NPO 法人静岡県オーケストラスクール  
理事長 松本 進 様
- 《ビジター》 なし

### 《本日のお祝い》

お誕生日

3月3日 佐野 哲一 君  
(喜寿祝)

結婚記念日

3月3日 森下登志美君  
3月8日 鈴木 寿人 君

### 《会長挨拶要旨》

「ドクターイエロー」

大村 幸代 会長



人 2月4日の午後7時25分頃の話です。私はその日東京駅からひかり 531 号の6号車に乗って静岡へ帰ろうと18番線ホームに上がっていきましたら新幹線の車両はホームに入

っていませんでしたが、ふとホームの先をみますと黄色の塊が人垣の間からちらっと見えました。何となく変だなと思って、見に行きましたらなんとあのドクターイエローがホームに止まっていた。

ドクターイエローは正式名を「新幹線電気軌道総合試験車」というそうで、車体の色が美しいマリーゴールドイエローから通称ドクターイエローと呼ばれています。

ドクターイエローはその正式名からもわかる通り、通常の線路を走りながら様々なデータを集め、乗り心地の向上や安定した集電、信号トラブルの未然防止などを目的とした保線作業のために使っているそうです。ですから、当然一般の人は乗れません。

このドクターイエローが4歳の孫だけでなく大人たちも

関心を持つ(というのは、ホームのドクターイエローは沢山の大人たちの撮影対象になっていました)のは、第一に運行表が公表されていないので、運がよくなければ見ることができないということだと思います。ネットで検索すると、ほぼ10日に1回程度の頻度で走っているのではないかと書いてありましたが、本当かどうかはわかりません。走行中の写真は沢山アップされていて、私も走っているドクターイエローは一度見たことがあります。でも、ホームに止まっていた、そのあと滑るように発車していくドクターイエローは初めて見ました。第二に窓はありますが、中は見えませんから7両編成の車内はどうなっているのか謎です。様々な測定機器があることは想像できますが、普段私たちが乗る新幹線の車両の中が測定室になっている様子は興味があります。第三に想定外の色の魅力です。東北新幹線区間等を走っているのは通称「イーストアイ」と呼ばれる白ベースに赤塗装の車両だそうです。通常見慣れた線路を黄色の新幹線が走っていく光景はやはりインパクトがあると思います。

ドクターイエローをホームで見た私は、電車大好きな子供たちがいる姪たちに写真を送って羨望の的となっています。ドクターイエローと出会えた年はいいことがあるという都市伝説があるそうです。期待の1年になりそうです。

### 《ロータリーの友 3月号紹介》

広報・雑誌グループ

望月 康弘 君



3月の水と衛生月間にちなんで横組み 14P に奉仕活動の事例が3つ紹介されています。33P はRI 会長エレクト、イアン・ライズリーさんへのインタビュー記事です。「なぜロータリーに入会すべきなのか」という問いかけに対し4つの要素があると答えています。友情、個人的な成長、ビジネスの発展、そして世界に変化をもたらすチャンスがあること。その例としてポリオを撲滅するチャンスに参加できることを挙げています。

横組み 18P から心は共に Fukushima, JAPAN というアリソンさんの記事と写真集が載っています。災害や戦争などの影響で絶望的な気持ちに陥ってしまった人たちの中から「光」を探し、写真を通して伝えたい。そして幸せな瞬間も。そうい

った願いから福島への旅を続けました。新地町にいったところ、それまでに訪れたどこよりも美しい町だった、そしてみんなが笑顔で迎えてくれたということで、この写真がたくさん載っています。

横組み 4P に、玉島 RC 創立 50 周年記念講演の要旨が載っています。地方創生～ひと・まち・しごとという題ですがこの中で濱家さんは「その町ならではの歴史・伝統・慣習・文化などが次世代に継承されているのでしょうか?」と問いかけ平成の大合併で地域の小さな文化一つひとつが壊されてしまったのではないかと危惧しています。

## 《来賓卓話》

### 「オーケストラスクールについて」

NPO法人 静岡県オーケストラスクール

理事長 松本 進 様



人規  
□

2016-17年度

まず、オーケストラスクールを立ち上げるに至った発端についてお話します。私が 26 歳の時、静岡に若手グループでユースオーケストラを発足させました。静岡県のユース

オーケストラとして活動していくに従ってひとつの悩みが生まれました。オーケストラで扱う楽譜は、専門家のものをそのまま使用していましたから、初心者にとって大変難しく技術的に追いつかない者は脱落するか、専門家の所に習いに行き、力を身に付けるようにしなければなりませんでした。

こんな事もありました。当時のオーケストラ団員の中に現在オーストリアのインスブルック交響楽団でコンサートマスターを務めている小学 4 年生の A 君がいました。まだ演奏技術が未熟だった彼は、楽譜通りに演奏できませんでした。無理に演奏に加わると合奏の音が濁るので、楽器を構えているだけで、弾いているまねをしていなければなりませんでした。もちろん演奏会の時もです。残念な事ですが、こういった話は現在のアマチュアオーケストラでも珍しいことではありません。しかし練習の度にこうした在り方に疑問を感じるようになりました。練習後に行われたミーティングではこのような問題を解決するためにどうしたらよいか話し合いました。一人ひとりの力にあった楽譜を使用し、誰でもオーケストラに参加できるようにできないものか。しかし、この問題を解決できないまま年月は過ぎていきました。

そこで私はその状況を何とか克服し、誰でも参加できゼロからでもスタートできるオーケストラ学習を真剣に考え、日本のオーケストラ育成の問題点を挙げました。日本の学校や社会教育活動の機関で行われている吹奏楽には飛躍的な発展が認められます。吹奏楽の発展を裏付ける理由の一つとしてアメリカの指導教材の普及と定着が挙げられます。さらに初心者から熟練者に至る段階的な指導教材の開発と普及により指導が合理化し、吹奏楽の発展が促進されたと考えられます。同じ視点から日本のスクール・オーケストラを考察してみると、吹奏楽に見られるような発展がありません。そこで私はスクール・オーケストラにおいても吹奏楽と同様に教育環境を整えていくことが急務であると考えました。この時書いた論文「段階的オーケストラ指導に於けるアメリカのオーケストラ教育の背景」では、オーケストラ教育において先進的運営が展開されているアメリカのオーケストラ教育の

方法とスクール・オーケストラの運営方法について 4 つの課題を掲げ考察しました。1. 「我が国の器楽教育における吹奏楽とオーケストラの現状」では、日本で発展してきたピアノや吹奏楽の器楽教育では、無理のない段階的な指導法と練習書が完成され、楽器の維持や管理などを含む運営上の問題でも指導しやすい環境が整っていますが、日本のオーケストラ教育にはそのような条件が整っていないことを理由として掲げ、我が国のオーケストラ教育でも合理的で発展的な指導体系を整え、系統的で段階的な学習マニュアルを構築して普及させていく必要性を提唱しました。ただ、全くそのままではなく、日本の現状に合わせた形にしました。もう一つはアメリカで行われてきた教育方法をさらに合理化し、系統段階立てた学習方法を実現しました。

それだけでは足りないと思い 10 年前にシニアに至るまで段階的に発展していくオーケストラ学習ができないかと考え、NPO法人静岡県オーケストラスクールを立ち上げました。スクールなのでアマチュアオーケストラ活動とは異なる進め方で学習します。静岡県オーケストラスクールでは、オーケストラを学びながら音楽を学びます。生涯学習として行うので、本人が学ぶ意欲を持ち続ける限りは年齢を問わず学習できます。身の丈にあった学習をすすめます。「身の丈に合った」とは、まず自分が達成しなければならない範囲を丁寧に学習します。次に監督が判断した担当楽譜の完成度を高める努力をします。そして自己の判断で教則本などを手に入れ上達を急ぐことはしません。参加の条件は、年齢や楽器の経験や年数は問いません。原則として欠席することなく継続できればなりません。自宅で復習する時間を確保します。参加の時間に遅れないよう参加してください。挨拶をしっかりとかわしてください。学習時間に慣れてください。通い方の工夫をしましょう。準備や片づけ等は全員で行いましょう。演奏経験者はこれまで得た自己の知識を他人にアドバイスしてはいけません。欠席する場合は事前に連絡してください。

活動は、年一回の定期演奏会のほか、公民館の依頼で毎年クリスマスやニューイヤーのコンサートを行っています。また駅地下のクリスマスコンサートも行っています。目標は年一回、オーケストラスクールの公演を賛助会員だけで行うことです。アマチュアなので料金を取らずに活動するには、多くの方に賛助会員になっていただきたく、活動に賛同する皆さんに是非とも協力をよろしく願います。

## 《スマイル報告》

川崎 依子 君

NPO法人静岡オーケストラスクール理事長の松本進さんを卓話者にお迎えすることができました。感謝してスマイルします。

森下登志美 君

結婚記念日のお祝いありがとうございます。セガレも今春大学に進学し、いよいよまた 2 人での生活が始まります。仲良く暮らしていきたいと思います。本日はありがとうございます。

## 《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
3/2	52(49)	40	9	-	-	-
2/16	52(49)	42	7	-	-	-
2/7	52(49)	32	17	10	7	85.71%

(会報作成 小林 創)